

生活保護の現場から見る日本の貧困問題

1996年1月、新宿西口地下道に住むホームレスを東京都が強制排除した事件は、バブル崩壊がもたらした新たな貧困問題として大きな議論を呼びました。この90年代後半から今に至る顕著な傾向として現れたのが、生活保護受給者、自殺者、非正規労働者の急激な増大です。生活保護受給者はこの間、右肩あがりが増加し、ここ数年は毎年、過去最多を更新し続け、去年は215万人を突破しました。しかし、今国会で争点となった生活保護法改正は、国連の社会権規約委員会が求める「尊厳をもった扱い」などとは正反対に、生活保護の申請者や利用者その家族を、政府が上から管理しようという発想が見られるものでした。

今回は、長く生活保護の現場で活動してきたお2人のゲストに、生活保護制度などの社会保障制度につながるができずに餓死、孤立死してしまうことが跡を絶たない日本の貧困の実態を語っていただきます。そして参加者との対話から、貧困による死をなくすには何が必要なのか、何を変えるべきで、何を変えるべきでないのかについて、問題点を明らかにしていきたいと思えます。

■ゲスト： 稲葉 剛さん

NPO法人 自立生活サポートセンター・もやい代表理事、生活保護問題対策全国会議 幹事。

1969年広島県生まれ。

1994年より東京・新宿を

中心に路上生活者の支援活動に関わる。2001年、自立生活サポートセンター・もやいを設立し、幅広い生活困窮者への相談・支援活動に取り組む。著書に『ハウジングブア』(山吹書店)など。



■嘉山 隆司さん

1977年新宿区役所に入区し、以来、管理部門にいた2年を除き福祉事務所で生活保護ケースワーカーとして主にホームレスの相談・支援に従事。

2013年3月定年退職。現在、「居場所」づくりを目指し、4月末からCafeをオープン。



■日時： 6月19日(水) 18:30~21:00 (18:15開場)

◆終了後、会場近くにて懇親会を開催します。どうぞご参加ください。

■場所： 文京シビックセンター 4階ホール

東京都文京区春日1-16-21(丸ノ内線・後楽園駅1分、三田線/大江戸線・春日駅1分)

http://www.city.bunkyo.lg.jp/sosiki_busyo_shisetsukanri_shisetsu_civic.html

■資料代： 一般1,000円 学生 500円

■主催： ソーシャル・ジャスティス基金 <http://socialjustice.jp/>

〒160-0021 新宿区歌舞伎町2-19-13 ASKビル501 認定NPO法人まちぽっと

■お申込： Webサイト <https://socialjustice.jp/20130619.html>

メール info@socialjustice.jp

電話 03-5941-7948

FAX 03-3200-9250



今後のアドボカシーカフェの予定です、ご参加をお待ちしています

ソーシャル・ジャスティス・ダイアログ

わたしたちは、**どういう未来を創るのか**
～社会的公正と「新しい」未来をシェアしよう～

6月22日(土) 13:15~17:30(13:00 受付開始) 日比谷図書文化会館 4F スタジオプラス、 資料代:1,500円

ゲスト: 藤村 靖之 さん(非電化工房 主宰)
吉岡 利代 さん(ヒューマン・ライツ・ウォッチ 日本代表代理)
原田 謙介 さん(NPO 法人 YouthCreate 代表)
SJF 助成団体より;
中村国生さん(「多様な学び保障法」を実現する会)
エディさん(レインボープライド愛媛)
松浦亮輔さん(監獄人権センター)
カフェ・オーナー; 上村 英明(SJF 運営委員長/市民外交センター代表)

私たちが生きている社会は、現在様々な問題を抱えています。人口爆発、地球温暖化、気候変動、生物多様性の崩壊、化石燃料の枯渇、水不足、食料不足、格差と貧困問題、化学物質による汚染。そして日本では1次産業の衰退、少子高齢化、人口減、原発を含めたエネルギー問題、社会保障費の増大、財政悪化、TPP、憲法改正・・・これらはすべて産業革命以来の成長がもたらした歪みとも言えます。

わたしたちはこれらの困難な状況下で未来に向かって行かなければなりません。それは私たちが直面した事の無い全く「新しい」未来です。今までの成長を牽引してきた国・行政・企業はこの困難な状況に対して今までのやり方しか知らず、「新しい」未来に挑むことが出来ないように見えます。わたしたちがこれから向かう未来は今までの社会と違い市民が引っ張って行く社会になるべきだとソーシャル・ジャスティス基金は考えます。このソーシャル・ジャスティス・ダイアログでは、日本に今横たわる様々な問題を、活動する方々の報告を踏まえゲストそして参加する皆さんと考え、「新しい」未来をどう創って行くかを話し合いたいと思います。

お申込み: 企画名・お名前・ご連絡先(メールアドレス他)・ご所属(任意)を添えて、以下までご連絡くださいませ。

ソーシャル・ジャスティス基金(SJF) 〒160-0021 新宿区歌舞伎町2-19-13 ASKビル501 認定NPO法人まちぽっと
Webサイト <https://socialjustice.jp/20130622.html>
メール: info@socialjustice.jp 電話: 03-5941-7948 FAX: 03-3200-9250